

昨年度評価(H28年度)								
【重点事業】評価と現状認識								
※	1_事業名	2_年度目標	3_達成状況	4_28年度決算①	5_29年度予算②	6_差(②-①)	7_評価と現状認識	8_所属
99	太陽光発電システム機能増設工事	太陽光発電システム機能増設工事の完了	○	38,859	0	-38,859	太陽光発電システム機能増設工事により情報機器の電源対応が強化され、防災拠点としての充実が図られた。	総務課
99	本館空調熱源設備更新工事	本館空調熱源設備更新工事の完了	○	31,860	0	-31,860	庁舎の維持管理に対して、空調設備更新及び屋上防水改修工事を施工し、機能保全が図られた。	
99	本庁舎屋上防水改修事業	本庁舎屋上防水改修工事の完了	○	7,053	0	-7,053		
3	駐輪場監視カメラ設置工事	前後駅周辺に防犯カメラを設置する	○	2,452	0	-2,452	前後駅周辺の駐輪場に監視カメラを10基設置し、自転車の盗難抑止や盗難・いたづら発生時の対策が強化された。	防災防犯対策室

※事業が関連するめざすまちの姿の番号です。

※めざすまちの姿No.99は、めざすまちの姿関連外事業です。

「2_年度目標」から「6_差」の内容は、各所属の重点事業整理表からの転記です。

昨年度評価(H28年度)							
【主な中施策事業】評価と現状認識							
※	1_事業名	2_進捗状況	3_28年度決算①	4_29年度予算②	5_差(②-①)	6_評価と現状認識	7_所属
3	防犯対策事業	A	18,918	12,001	-6,917	小学校登下校時のボランティア団体の方による児童への見守りや自主防犯ボランティア団体の登録数の増加など、地域活動の体制強化が図られたことで子供たちが外で元気に安全に遊べる環境ができ、防犯灯LED化補助事業による防犯灯設置箇所数の増加などからも犯罪発生件数が減少している。	防災防犯対策室
3	自主防犯活動支援事業	A	2,641	2,712	71		
18	災害対策事業	A	17,234	22,272	5,038	南海トラフ地震に備えた防災体制を構築するにあたり、自主防災組織の機能充実とともに、防災訓練に参加した団体や参加者数は増加しており家庭での防災対策への意識も高まりつつある。また、他自治体や民間との災害協定も数多く締結し、その内容も多岐にわたっている。	
19	防災啓発事業	A	2,460	3,532	1,072		
24	収納管理事務	A	7,970	12,085	4,115	現年度分の収納率を向上させるため口座振替の勧奨、支払い忘れをなくするためのきめ細かい催告書の送付を行うとともに、滞納者については折衝回数を増やすなどの強化を行い、公平公正な債権確保を行っている。また、債権管理条例の施行により庁舎内にプロジェクトチームを立ち上げ所掌事務等新機構設置のための協議を進めた。	税務課
24	滞納整理事務	A	7,587	10,094	2,507		
21	豊明夏・秋まつり支援事業	A	6,500	6,500	0	豊明市の風物詩である豊明夏まつり、秋まつりに多くの方が参加され、又実行委員会としての企画・運営の人材のスキル及び育成が図られている。 一方、イベントや集まりの単位である町内会加入の促進や、区町内会、NPO団体等の活動の充実のため中間支援組織の担い手育成と地域協働拠点、地区交流拠点設置の支援を進めていく必要がある。 地域・行政課題に対し、多様な主体と事業の協働化を推進し、市民提案型まちづくり事業交付金の申請など地域社会活動を活発にしていくことが必要である。特に若者世代の地域活動やまちづくりへの参加をどう呼びこんでいくかの取り組みが必要である。	市民協働課
34	市民活動支援事業	A	2,740	4,994	2,254		
36	男女共同参画推進事業	A	844	1,369	525		
25	受付サービス事業	A	8,944	13,465	4,521	平成28年12月より図書館設置の市役所出張所を市内一の交通の要衝である前後駅前南部公民館内に移転した。従前からの市役所休業日の土日開所と、移転先の前後駅の立地性から市の南部地域の方や木曜夜間開所による通勤帰りの方など駅利用の方々の利便性の向上に資することができた。また窓口改善の実施に向けてハード(カウンター待合スペース、サイン表示)、ソフト(受付業務・電話交換・証明窓口の一元化)両面にかかる課題検討のためのプロジェクトチームを立ち上げ協議を始めた。	市民課及び市役所出張所

※事業が関連するめざましの姿の番号です。

「2_進捗状況」から「5_差」の内容は、各所属の中施策評価書からの転記です。